

【56 解読文】 長尾村長より害虫駆除通知（明治三十九年：一九〇六）〈A〉

（封筒オモテ）

「吹屋村惣代長

小澤 仁三郎殿」

（封筒ウラ）

「群馬県群馬郡長尾村役場」

発第二〇三五号

近来、稲葉へ俗ニ葉巻虫ト称スル害虫発生シ、此程

〈近来、稲葉へ俗に葉巻虫と称する害虫発生し、此（こ）の程〉

大ニ増加セシ模様ニ有レ之候処、抑モ此ノ害虫ノ稲葉

〈大いに増加せし模様にこれ有り候処、抑（そもそ）も此の害虫の稲葉〉

ヲ縦ニ折り合セタル中ニ巢ヲ造リ、甚敷稲葉ヲ喰

〈を縦に折り合わせたる中に巢を造り、甚（はなは）だ敷（しく）稲葉を喰〉

害スルノミナラズ、将来蝶ニ化シテ出穂ニ害ヲ及ボス

〈害するのみならず、将来蝶に化して出穂に害を及ぼす〉

モノナレバ、直チニ駆除ヲナサレバ、後日非常ノ患害

〈ものなれば、直（ただ）ちに駆除をなさざれば、後日非常の患害〉

ヲ蒙ルベクト思料候条、各自総出ニテ急速駆除

〈を蒙（こうむ）るべくと思料（しりょう）候条、各自総出にて急速駆除〉

相成候様、御部内各戸へ御通知相成度、取急キ及ニ

〈相成り候様、御部内各戸へ御通知相成り度、取り急ぎ〉

御注意ニ候也

〈御注意に及び候也〉

明治三十九年八月廿三日

長尾村長 鴻田由造

吹屋村総代長 小澤仁三郎殿

追テ、乍ニ御手数ニ駆除済之上ハ、各自駆除数取纏メ御報告相煩度候也

〈追って、御手数ながら駆除済みの上は、各自駆除数取り纏（まと）め御報告相煩（わづら）わし度候也〉